

記入例

令和4年度 研修員調書

令和4年9月1日現在

研修の種類	特別支援教育専門研修 視覚障害・聴覚障害・肢体不自由・病弱教育コース 視覚障害教育専修プログラム 研修期間：9月6日～11月11日、集合・宿泊研修期間別途		顔写真は、集合・宿泊研修時の研修員証に使用しますので、できるだけ写真館等で撮影された写真を貼付してください。 横3.0cm × 縦4.0cm (略歴書サイズ)
ふりがな氏名 ローマ字	よこすか たろう 横須賀 太郎 YOKOSUKA TARO	(男)・女	
生年月日	昭和 〇〇年 7月 24日生 (〇〇 歳) 平成		
ふりがな自宅住所	〒239-8585 かながわけん よこすかし のび 神奈川県横須賀市野比5-1-1 (E-mail) (来所前の連絡用に使用予定。勤務先・自宅いずれでも可。) (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇		
緊急連絡先 ふりがな氏名(続柄)	〒239-8585 かながわけん よこすかし のび 神奈川県横須賀市野比5-1-1 よこすか はなこ 横須賀 花子(妻) (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇 (携帯) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇		
勤務先	ふりがな 正式名称	〇〇〇〇〇〇けんりつ〇〇〇〇〇〇とくべつしえんがっこう 〇〇〇県立〇〇〇特別支援学校 (例：知的障害) ※①	
	所在地	〒239-0841 神奈川県横須賀市〇〇120番地 (TEL) 〇〇〇 (〇〇〇) 〇〇〇〇	
最終学歴	昭和・平成〇〇年 3月31日卒 (特殊教育 専攻) 学校名 (〇〇大学 〇〇学部)		
教職経験年数	12年 5月	特別支援教育経験年数	8年 5月
現在の職名 (職務内容等を具体的に記入)	教諭 中学部3年担当 進路指導担当 *小・中学校にあっては、特別支援学級、 通級指導教室、通常学級の所属や担当障害 種別もお書きください。	保有する 教員免許状 の種類	小学校二種免 中学校一種免(社会) 高等学校専修免(社会) 特別支援学校一種免 (知的障害) 【裏面参照】
共済組合員証 名称記号・番号	公立・神奈川・123-456		
備考	オンライン研修の受講場所等について、以下の予定です。※② □所属校等、□自宅、 <input checked="" type="checkbox"/> その他(〇〇教育センター) オンライン研修で使用予定の個人メールアドレス：a-kenshu@nise.go.jp 集合・宿泊研修における研修員宿泊棟の利用希望： <input checked="" type="checkbox"/> 有り、□無し(公共交通機関利用) その他特記事項：		

※①勤務先の名称は、〇〇県立〇〇特別支援学校、〇〇市立〇〇小学校、〇〇郡〇〇町立〇〇中学校、〇〇大学教育学部
附属特別支援学校、〇〇大学教育学部附属小学校のように書いてください。
なお、特別支援学校所属においては、対象とする障害種についてもお書きください。
②備考欄には、オンライン研修の受講場所等の予定や個人メールアドレス等について、お知らせください。
また、その他特記事項には、研修受講や集合・宿泊において特別の支援が必要な場合は具体的に書いてください。
その他、研修に当たっての要望や配慮して欲しい事柄等があれば、お書きください。

【特別支援学校教諭免許の表記】

養護学校、盲学校、聾学校教諭免許の場合は、特別支援学校教諭免許の名称に読み替えて記入してください。

例年、名称の表記が曖昧な場合が多数あり、受講者に開講日以降、個別にメールでどの免許状なのか確認作業を行う状況が続いておりますため、ご協力願います。

下記免許の場合 右側の名称に読替え	→	特別支援学校教諭免許の名称 【養護学校教諭免許の場合は読替後の名称】
盲学校専修	→	特別支援学校(視覚障害)専修
盲学校一種	→	特別支援学校(視覚障害)一種
盲学校二種	→	特別支援学校(視覚障害)二種
聾学校専修	→	特別支援学校(聴覚障害)専修
聾学校一種	→	特別支援学校(聴覚障害)一種
聾学校二種	→	特別支援学校(聴覚障害)二種
養護学校専修	→	特別支援学校(知肢病)専修
養護学校一種	→	特別支援学校(知肢病)一種
養護学校二種	→	特別支援学校(知肢病)二種
		特別支援学校(知的障害)専修
		特別支援学校(知的障害)一種
		特別支援学校(知的障害)二種
		特別支援学校(肢体不自由)専修
		特別支援学校(肢体不自由)一種
		特別支援学校(肢体不自由)二種
		特別支援学校(病弱)専修
		特別支援学校(病弱)一種
		特別支援学校(病弱)二種